

みずほCustomer Desk Report 2016/11/04号(As of 2016/11/03)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	103.39	1.1094	114.70	0.9732	1.2304	0.7651
SYD-NY High	103.44	1.1126	114.76	0.9760	1.2494	0.7688
SYD-NY Low	102.55	1.1060	114.02	0.9697	1.2297	0.7637
NY 5:00 PM	102.99	1.1104	114.37	0.9739	1.2464	0.7685
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.985/12.61		Δ25RR	2.093	Yen Call Over	

	日本2年債	日本10年債	米国2年債	米国5年債	米国10年債	独10年債	英10年債	豪10年債
債券市場	-	-	0.8055	1.2646	1.8115	0.1580	1.2010	2.3000
	-	-	▲1.2bp	0.2bp	0.9bp	2.7bp	3.1bp	▲4.4bp
為替市況	USD/CNH	ドルインデックス	CRB指数	NY金	WTI	Dubai Spot		
	6.7702	97.16	183.380	1,303.300	44.660	43.68		
	0.0023	▲0.24	▲0.91	▲4.90	▲0.68	▲0.33		

アジア	ドル円は大幅下落。朝方103.39レベルでアジア時間をオープンしたドル円は、クリントン財団調査に関する一部報道も意識される中、引き続き米大統領選の混迷化が重石となり、売り優勢の展開。103.14で一時的に下げ止まるも、東京休日でやや買い手不在の中、103円を割り込むと下げ足を強めストップロスを巻き込みながら一時102.55まで下落。その後、やや買い戻されて102.71レベルでロンドン時間に渡った。(香港14:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、102.71レベルでオープン。前日のFOMCで「引き続き利上げの論拠は強まっている」と指摘されたことで、FF金利先物より計算される年内利上げ確率が発表前の68%から78%に上昇。米金利上昇にドル円もつられ、103.28まで堅調に推移。103.20レベルでNYに渡った。ボンドは、1.2339レベルでオープン。英10月サービス業PMIが1月以来の高水準(実績:54.5、予想:52.4)に上昇したことで、ボンド買い優勢の展開。さらに英高等法院が議会承認無しにリスボン条約50条を発動することはできないとの判断を下したことで、ハードブレグジット懸念がやわらぎ、10月10日来の高値1.2451まで上昇。その後、首相報道官から予定通りリスボン条約50条を3月末までに発動する意向に変化がないこと等が伝わると、上げ幅をやや縮め1.2422レベルでNYに渡った。(ロンドン・フリー 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	NY時間のドル円は103.20レベルでオープン。朝方実施されたBOE会合では全員一致で金利据え置きが決定、経済見通しも上方修正されたことで対円、対ドルでボンド買いが強まりドル円は膠着。米10月ISM非製造業景況指数(総合)は予想比下振れ、米9月製造業受注指数は予想比上振れし、強弱入り混じる結果にドル円の反応は限定的。原油相場の下落や小高寄り付いたがウクライナに下落する流れを受けて、ドル円は上値を抑えられ102.91レベルで海外市場に渡った。一方、ユーロドルは1.1075レベルでNYオープン。軟調なダウ平均、原油相場を横目にドル売りが強まり一時1.1120まで上昇したが、結局1.1104レベルまで戻して海外市場に渡った。

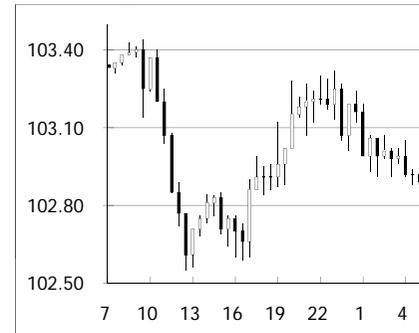
【昨日の指標概況】

Date	Time	Event	結果	予想
11月3日	9:30	豪 貿易収支	9月 -A\$1227M	-A\$1700M
	10:45	中 Caixinサービス業/総合PMI	10月 52.4/52.9	-
	18:30	英 マークイットサービス業/総合PMI	10月 54.5/54.8	52.5/53.5
	21:00	英 BOE政策金利公表/四半期インフレ報告	10月 0.25%/-	0.25%/-
	21:30	米 新規失業保険申請件数	10月 269K	256K
	22:45	米 マークイットサービス業/総合PMI・確報値	10月 54.8/54.9	54.8/-
	23:00	米 ISM非製造業景況指数	10月 54.8	56.0
	23:00	米 製造業受注指数	9月 0.3%	0.2%
	23:00	米 耐久財受注/除く輸送用機器(前月比)	9月 -0.3%/0.1%	-0.1%/0.1%

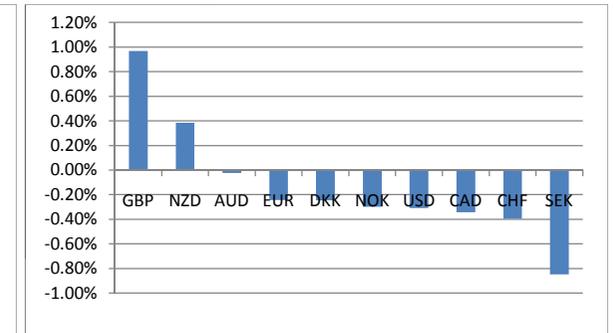
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前日
11月4日	8:50	日 対外・対内証券投資	-	-
	9:30	豪 RBA四半期金融政策報告	-	-
	17:55	独 マークイットサービス業/総合PMI・確報値	10月 54.1/55.1	54.1/55.1
	18:00	欧 マークイットサービス業/総合PMI・確報値	10月 53.5/53.7	53.5/53.7
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	10月 173K	156K
	21:30	米 失業率	10月 4.9%	5.0%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	10月 0.3%/2.6%	0.2%/2.6%
	21:30	米 貿易収支	9月 -\$35.0B	-\$40.7B
11月5日	2:00	米 ロックハート・アトランタ連銀総裁講演	-	-
	2:00	米 コンスタンチオECB副総裁講演	-	-
	2:00	米 ファイシャーFRB副議長講演	-	-
11月6日	5:00	米 米國で夏時間終了、冬時間に移行	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	102.50-103.50	1.1050-1.1150	114.00-115.00

【マーケット・インプレッション】

米大統領選挙の世論調査でクリントン氏優勢との見方が大勢であったが、同氏の「メール問題」を巡ってトランプ氏が追い上げる形からトランプリスクが再び意識され、ポジションを調整するドル売り優勢の地合いが続いており、ドル/円も102円台半ばまで売込まれている。本日のドル/円は週末を前に様子見の展開を予想。本日は米10月雇用統計の発表を予定しているものの、市場の注目は来週に控える米大統領選に集まっており市場の反応は限定的となる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。